

平成23年7月11日

茨城県内企業経営動向調査並びに東日本大震災被害状況の調査結果について

この度の東日本大震災で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げますとともに、1日も早い復興を、心からお祈り申し上げます。

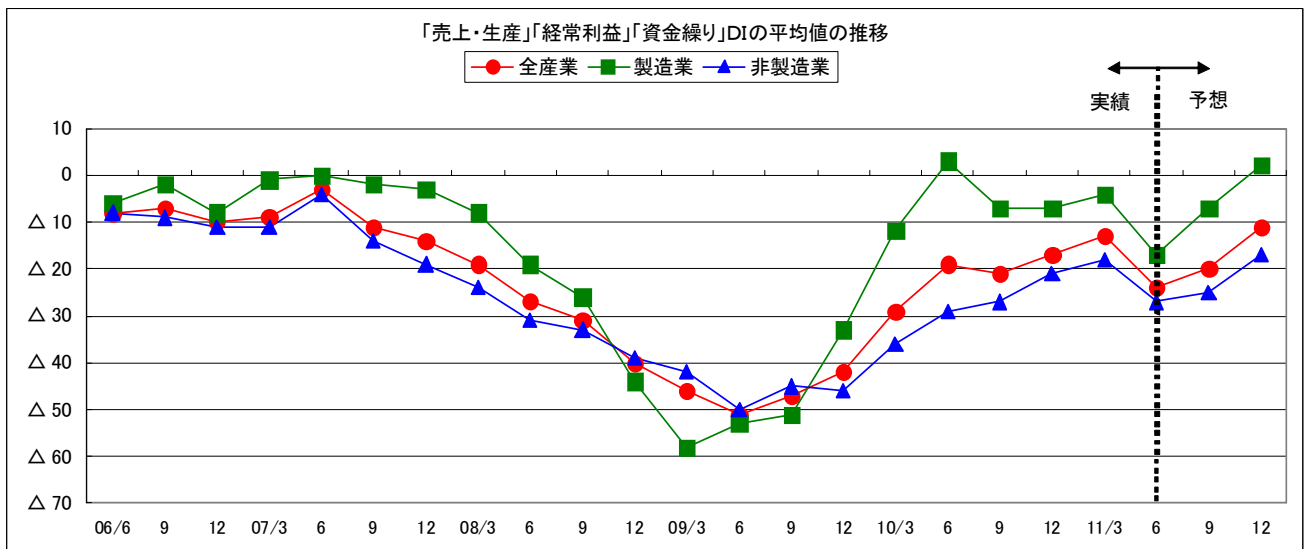
筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）は、東日本大震災後初めて茨城県内企業経営動向調査（調査基準月 平成23年6月）を行い、茨城県内企業の景況感や東日本大震災の被害の状況や今後の対応について調査し、調査結果を取り纏めましたので公表します。

1. 景気天気図

景況天気図（売上・生産 DI、経常利益 DI、資金繰り DI の平均値で表した茨城県内企業の全産業の景況感）は、前回調査（2011年1～3月）と同じ「曇り」となった。平均値は△24で前回調査実績より11ポイント悪化した。

今後の見通し（2011年7～9月、2011年10～12月）は、全産業で「曇り」となる見通しである。

	全産業	製造業	食料品	繊維	木 木	材 製品	金属製品	機械	そ 他	製 造 業	非製造業	建設業	卸売業	小売業	運輸業	情 通 信	報 飲 飲	サ ー ビ ス 業
2010年 4～6月 実績	△19	3	3	33	△4	6	12	△5	△29	△34	△17	△33	△21	△17	△28			
2010年 7～9月 実績	△21	△7	△19	17	40	△6	△16	△1	△27	△43	△25	△33	△18	△7	△16			
2010年 10～12月 実績	△17	△7	△19	△11	17	△17	6	△5	△21	△22	△22	△26	5	△25	△24			
2011年 1～3月 実績	△13	△4	△14	56	6	4	2	△13	△18	△16	△22	△26	5	33	△22			
2011年 4～6月 実績	△24	△17	△30	△33	17	△24	10	△27	△27	△21	△26	△23	△32	8	△35			
2011年 7～9月 見通し	△20	△7	△19	0	22	△11	15	△17	△25	△17	△33	△31	△15	15	△30			
2011年 10～12月 見通し	△11	2	△10	0	11	△12	15	8	△17	△12	△16	△17	△13	13	△25			



2. 自社業況判断

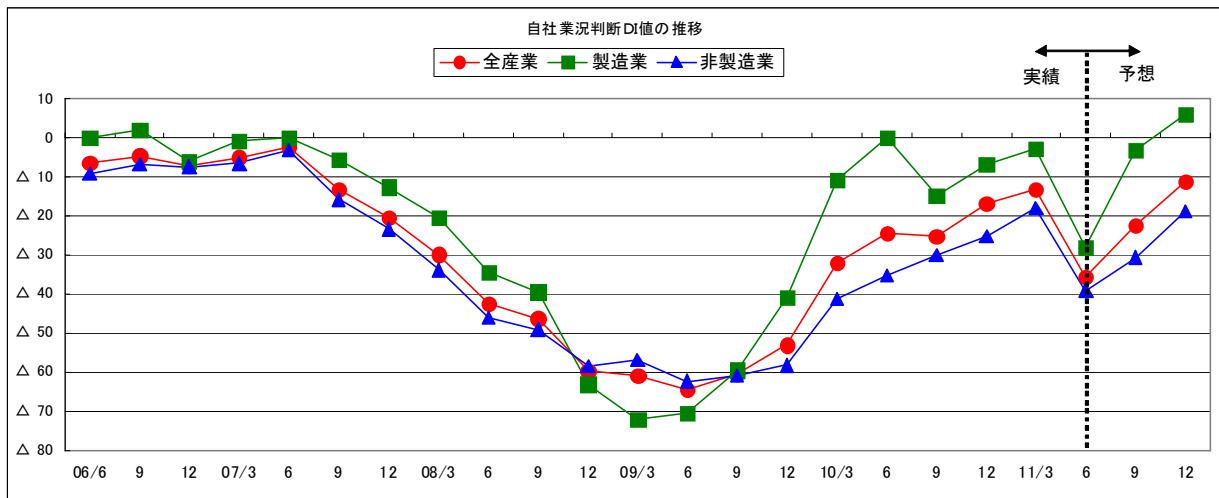
自社業況判断DI全産業は、△35.8と前回調査実績に比べ22.6ポイント「悪化」超幅が拡大した。製造業は△28.1と前回調査実績に比べ25.4ポイント「悪化」超幅が拡大し、非製造業は△39.1と同21.1ポイント「悪化」超幅が拡大した。

今後、自社業況判断DI全産業、非製造業は、「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ「悪化」超幅が更に縮小する見通し。製造業は「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ「悪化」超幅が縮小し「好転」超に転ずる見通しである。

	2010/10~12	2011/1~3	2011/4~6		2011/7~9		2011/10~12
	前々回 調査実績	前回 調査実績	今回 調査実績	前回 見通し	今回 見通し	前回 見通し	今回 見通し
全産業	△ 19.9	△ 13.2	△ 35.8	△ 15.4	△ 22.4	△ 8.6	△ 11.2
製造業	△ 6.7	△ 2.7	△ 28.1	△ 12.1	△ 3.3	△ 4.7	5.9
食料品	△ 27.8	△ 5.3	△ 41.4	△ 23.5	△ 31.0	△ 11.8	△ 14.3
繊維	△ 33.3	0.0	△ 50.0	0.0	0.0	△ 33.3	0.0
木材・木製品	50.0	25.0	33.3	25.0	33.3	50.0	0.0
金属製品	△ 4.0	△ 4.0	△ 37.5	△ 12.0	△ 4.2	△ 8.0	0.0
機械	4.5	9.5	4.0	10.0	28.0	10.0	20.0
その他製造業	△ 6.0	△ 10.5	△ 42.9	△ 23.7	△ 8.6	△ 10.8	17.1
非製造業	△ 25.3	△ 18.0	△ 39.1	△ 16.8	△ 30.7	△ 10.3	△ 18.7
建設業	△ 20.0	△ 22.1	△ 24.4	△ 15.9	△ 16.9	△ 11.8	△ 11.8
卸売業	△ 35.1	△ 26.9	△ 48.4	△ 15.4	△ 36.7	△ 3.8	△ 16.7
小売業	△ 38.7	△ 27.5	△ 38.6	△ 22.6	△ 45.6	△ 9.6	△ 22.8
運輸業	0.0	6.9	△ 41.9	△ 7.7	△ 16.7	△ 12.5	△ 23.1
情報通信業	△ 25.0	25.0	0.0	50.0	20.0	50.0	20.0
サービス業・飲食業	△ 25.3	△ 16.4	△ 51.9	△ 21.7	△ 39.7	△ 18.6	△ 24.1

※前年同期比

※自社業況判断DI=「好転」企業割合-「悪化」企業割合



自社業況判断DI=「好転」企業割合-「悪化」企業割合

3. 東日本大震災の被害状況について

(1) 産業別震災被害の概要

本調査による「被害が無かった」は、全産業で25.2%、製造業では20.3%、非製造業では27.3%であった。被害の状況は第1位「社屋・工場建屋の一部損壊」、第2位「商品・製品・在庫の一部損壊」となっている。第3位、製造業は「機械・車両・船舶の浸水被害」、非製造業は「風評被害」となった。

	第1位	第2位	第3位
全産業	社屋・工場建屋の一部損壊 41.2%	商品・製品・在庫の一部損壊 22.1%	機械・車両・船舶の浸水被害 9.0%
製造業	社屋・工場建屋の一部損壊 44.7%	商品・製品・在庫の一部損壊 26.0%	機械・車両・船舶の浸水被害 19.5%
非製造業	社屋・工場建屋の一部損壊 39.7%	商品・製品・在庫の一部損壊 20.5%	風評被害 11.1%

地域別震災被害の概要

地域別に見た震災被害状況は、第1位「社屋・工場建屋の一部損壊」、第2位「商品・製品・在庫の一部損壊」、第3位「風評被害」の順で多いが、県北地域の第3位は、「機械・車両・船舶の浸水被害」となっており、津波による被害が見られる。

被害項目第1位「社屋・工場建屋の一部損壊」で各地域の被害状況を見ると、被害の大きさの順位は以下のとおりとなった。

第1位 県北地域 57.8%、第2位 県央地域 52.3%、第3位 鹿行地域 40.4%
第4位 県西地域 36.6%、第5位 県南地域 34.6%

(2) 震災被害額の概要

被害額は、各産業とも3百万円以内の回答比率がやや高い傾向にあるが、5千万円以上の被害額と回答する先の比率も少ないとは言えず、各調査先の被害の状況に応じて被害額はバラツキの状況にある。5千万円以上の高額被害は、製造業の「加工業種」や「その他製造業種」(印刷業等)、「飲食店・サービス業」(ホテル等)の比率が4%以上となった。

(3) 茨城県内産業別の震災被害への対応の概要

震災被害への対応の上位3項目、全産業と製造業は「自己資金で被害を修復した」、「自己資金で被害を修復予定」、「現状のままとして先行き対応する」である。

非製造業は、「自己資金で被害を修復した」、「自己資金で被害を修復予定」、「銀行に相談した」である。保険請求や補償請求による対応とした比率は各産業別ともに低い回答となった。

総じて、「銀行へ相談」するが、「公的機関の支援」よりも高い比率での回答となった。高額な震災被害額の比率が高い、製造業の「その他の業種」、「運輸業」、「飲食店・サービス」は、相談先を銀行とする比率が高く、「建設業」は「銀行に相談」より「公的機関の支援」の比率が高く、「情報通信業」は高い比率で「公的機関の支援」と「銀行に相談」の比率が同率となった。

報道機関のお問合せ先			
筑波銀行	総合企画部調査広報室	鈴木	内線 3730
TEL 029-859-8111			